



計算力・集中力アップ! 大会実施でやる気アップ!

皆さんの学校では、朝の活動の時間に何をやっていますか? 私たちの学校では、15分間のプリント学習に取り組みんでいます。その一つとして百マス計算があります。

百マス計算とは、縦と横に0から9までの数字がバラバラに並んでいて、その数字が交差するマスにその答えを書いていく計算で加減乗除の問題が15パターンあります。「みんなに計算する力を付けてほしい」「早く正確に解いてほしい」という先生方の思いから始まったそうです。

学期に2回、百マス計算の時間を競う「全校百マス計算大会」もあります。今までの最高タイムは、加法で49秒です。これは、一問を1秒かからずに解いていることになります。



編集委員 堀内竜馬、畠山拓翔、熊谷和、佐々木水希、佐々木芹梨(6年)、千葉空、熊谷心花、佐藤友結、江畑陽翔、酒井陸翔(5年) 指導教諭 村上喜久美

15分間学習

朝と放課後 計算力付ける

プリントに取り組んで2年目になります。また、放課後学習にも取り組み、ここでもプリント学習をします。プリントをとじるファイルの厚さが、1年間で7ミリにもなります。毎日続けることで、学力だけでなく集中力も付いてきました。

上沼小

学校名 登米市立上沼小学校
所在地 登米市中田町上沼弥勒寺大下91の2
電話 0220(34)2339
校長 伊藤 克宏
児童 172人



3校の伝統残す

私たちの学校には、「上沼鳥舞太鼓」という伝統芸能があります。これは、13年前に上沼小学校、桜場小学校、上沼中央小学校が一緒になり、新しい上沼小になった時、各校で行われていた舞や太鼓を合わせたものです。

今年も地域の方々にご指導いただき、運動会や地域の祭りで披露し、伝統を受け継ぐことができました。



次回は
しらかし台小(利府町)
貞山小(石巻市)

大野田小

学校名 仙台市立大野田小学校
所在地 仙台市太白区大野田5の27の2
電話 022(247)6654
校長 南條 智重
児童 761人



絆を大切に活動

3~6年生が学級ごとに手作りでお店を出す「わかあゆまつり」は、全学年が楽しめる盛大な行事です。学級でどのようなお店にしたいか、どういうふうにしたら楽しくなるかを話し合い、協力して活動します。1、2年生も飾り付けをするなど盛り上げてくれます。お互いの絆を強め、学校が一つになる活動を、大切にしていきたいです。



遺跡発掘中。何が出るかな?(仙台市教育委員会提供)

大野田小学校では、児童数が増えて、新しい校舎が建設されることになりました。そのための、8月21日~10月5日の40日間、校庭で遺跡発掘調査が行われました。なぜこの調査をしたのかというと、昔の生活に使われていたものが地下に埋まっていたので、新しい校舎が建つとそれを探せなくなってしまうからです。

この調査は遺跡に詳しい方々がのべ18人で行いました。奈良時代の人が使っていた食器、なべ、平安時代の貴族が使っていたお茶わんなどが、1・5メートルまで掘って出てきました。いつも私たちが遊んでいる校庭で、奈良時代の人々や平安時代の貴族も生活をしていたのかなと想像することができました。



編集委員 竹田絢美、四家陽菜子、中尾さや、高橋希奈、幸野吉桂、矢崎翔、鈴木伸平、柴田真央、遠田駿吾、加藤心幸、齋藤心(5年) 指導教諭 中川聖来

新校舎建設

校庭で遺跡発掘 昔を知る

「昔のものを基に今のものができている。昔を知ることが今を知ることになる」と話していました。皆さんも、昔のものがあつたからこそ、便利な生活になっていくことを忘れないでほしいと思います。